

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和6年3月28日(2024.3.28)

【公開番号】特開2022-181037(P2022-181037A)
 【公開日】令和4年12月7日(2022.12.7)
 【年通号数】公開公報(特許)2022-225
 【出願番号】特願2021-87864(P2021-87864)
 【国際特許分類】
 A 6 3 F 7/02(2006.01)
 【FI】
 A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
 【提出日】令和6年3月18日(2024.3.18)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項1】

20

所定条件の成立を契機として当否抽選を行う当否抽選手段と、
前記当否抽選手段による当否抽選結果を報知するための装飾図柄が表示される表示領域を
有する表示手段と、
前記表示領域に表示される装飾図柄の変動開始から、当該装飾図柄が当否抽選結果に応じ
た態様で停止するまでの変動中演出を実行する演出実行手段と、
を備え、

30

前記変動中演出を構成する演出として、
遊技者の触覚によって発生していることが認識可能な触覚演出と、
遊技者の視覚によって発生していることが認識可能であり、前記触覚演出が発生するより
も前に発生して前記触覚演出の発生を示唆する示唆演出と、
が発生しうることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記触覚演出は、所定部位から空気が噴出される演出であり、
前記示唆演出は、空気の噴出を示す画像が表示される演出である
ことを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記示唆演出として、第一示唆演出および当該第一示唆演出とは視覚的態様が異なる第
二示唆演出が発生することがあり、
前記第一示唆演出が発生した場合よりも、前記第二示唆演出が発生した場合の方が、そ
の後前記触覚演出が発生する確率が高い
ことを特徴とする請求項1または請求項2に記載の遊技機。

40

50